

紀 伊 民 報

田辺工業、団体で初優勝

高校の部 県重量挙げ大会

県秋季ウェイトリフティング競技選手権大会高校の部がこのほど、田辺市学園の南紀高校体育館であり、田辺工業が団体で初優勝した。

団体は個人成績が団体の得点となる。田辺工業は出場9選手のうち、優勝3人、準優勝1人、3、4位2人ずつ、6位1人の好成績で総合41点を獲得した。2位の紀北工業の37点を上回って、1982年創部以来、31年目にして念願の初優勝を決めた。

三栖伸洋・田辺工業監督は「これまでは出場選手が少なく、選手の多い学校には及ば



創部31年目で団体初優勝した田辺工業ウェイトリフティング部

なかった。今年は戦力になる9人がそろったのが大きく、ようやく優勝できた。この勢いをそのままに、来年の県高校総体でも優勝できるように頑張りたい」と話している。田辺工業の成績は次の通り。カッコ内はスナッチ、クリーン&ジャークのトータル数字。
53キ級①杉本大斗(160キ)③陰裡海斗(103キ)
▽56キ級①池田正人(135キ)▽62キ級④山崎竜佑(125キ)⑥谷村侑城(100キ)▽69キ級③中小野寛太(163キ)▽77キ級②寒川友裕(150キ)▽85キ

級④古久保瞬(135キ)▽105キ超級①前芝渉(140キ)